

I. ご挨拶(保護者の皆さま・生徒の皆さんへ)

保護者のみなさまが学生だった頃と比べると、「オープンキャンパス」「AO 入試」「学校推薦型選抜」「総合型選抜」などといった受験用語を耳にして、それは何?と思われた方も多いのではないのでしょうか。現在の入試では、かつては存在しなかった入試方式やオープンキャンパス等のイベントが重要な位置を占めるようになってきました。また、情報学部やデータサイエンス学科といった学部や学科も毎年のように新設されています。加えて現2年生は新カリキュラム初年度であり入試内容の変更も予想されます。進路に対して不安な生徒もいることでしょう。

しかし、どんなに入試制度が変化しようとも変わらないことがあります。それは「学力」が進路実現の最大の武器であるということです。

4月にはスタディーサポートを実施し、生徒たちの学力と学習の成果を確認しました。個人レポートを返却しますのでご確認ください。2年生の学力向上のポイントは「授業を大切にすること」と「学習時間」です。2年生は多くの学校行事もあり青春真っ只中です。その中で授業に集中することで学習内容の理解を深め、学習時間を確保することで内容の定着を図ることが大切です。

保護者懇談ではいくつかの資料をお渡しいたします。ご自宅で是非お子様とお話してください。

II. 志望校(分野)を宣言する!(高校2年生の理想イメージ)

●志望校(分野)を宣言する!

進路実現に向けて2年生の大きな目標は『2学期に志望校(分野)を宣言する!』になります。近畿圏には大学が142校、専門学校が384校(R3)もある中で、1学期～夏休みは情報収集が大切になります。また、夏休みのオープンキャンパスなどを活用して情報を集めるよう指導していきます。

III. 外部模試で勝つ!(進路実現のために外部模試を勧めます)

●現在の実力を客観的に把握できる!

現2年生は新カリキュラムでの受験となります。各大学は情報を公開し始めていますが不透明な部分も多いです。しかし、学力向上が進路実現の最大の武器になることは間違いありません。学校の授業に加え、外部模試を多く受けることで学校外での立ち位置を知ることができます。また、苦手分野を明確にし、入試本番の雰囲気になれることもできるため強く勧めております。吹田東高校では年間6回程度外部模試を案内しています。是非複数回受けてほしいと考えています。現在は8月20日実施の第2回河合塾全統高2模試を案内しております。

IV. 学費について!(ご自宅で進路実現のために学費計画をお話し下さい)

●学費や奨学金制度の情報を収集しよう!

10年前に比べると、進学にかかるお金を取り巻く状況は大きく変化しています。現在の大学生の約4割が奨学金を利用しています。ひとり暮らしにかかる生活費や初年度納入額などについてはいかがでしょうか。大学4年間の総額は、最も学費が安い国立大学で250万円、私立文系で410万円弱、私立理系(医療系は除く)で580万円かかります。修業年限に差がある専門学校の場合も、年間費用に換算すれば私立大学と同程度かかります。これ以外にも下宿代や交通費等もかかるため納入時期も含め前もって調べておくことが大切です。この機会にご家庭で学費計画についてお話しください。